

1 はじめに

これは Markdown ファイルを tex ファイルに変換するためのプログラムです

2 見出し 1

2.1 見出し 2

2.1.1 見出し 3

2.2 変換できること

- 箇条書き
- ソースコード (枠で囲むなど)
- 表
- 数式
- 画像の埋め込み

2.3 使用例

箇条書きには -, +, * が使えます。リストは 1. のように数字とコロンと 1 つ以上の空白から始めます。

- item1
 - item2
 - item3
 - nest1
 - nest2
 - nest3
 - item4
 - item5
1. item1
 2. item2
 3. item3
 4. item10
 5. item11

ソースコードの出力方法

- ソースコードの前後に 1 つ以上の空行を置く
- 4 つ以上のインデントまたは 1 つ以上のタブを置く
- `:caption` でタイトルを付ける
- `:label` でラベルを付ける
- `:listing` で行番号と改ページを行う枠に変更する

ソースコード 1

```
p "hello world"
```

リスト 1 に繰り返し処理の例を示します

リスト 1: 繰り返しの例

```
1 (1..10).each do |i|
2   p i
3 end
```

表 1: 表の説明

Left align	Right align	Center align
This column will be left aligned	This column will be right aligned	This column will be center aligned

数式は $\$$ で囲みます

$$\frac{\pi}{2} = \left(\int_0^\infty \frac{\sin x}{\sqrt{x}} dx \right)^2 = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{(2k)!}{2^{2k}(k!)^2} \frac{1}{2k+1} = \prod_{k=1}^{\infty} \frac{4k^2}{4k^2-1}$$

画像を埋め込む際は `` を使います

ハイフンかアスタリスクを 3 つ以上並べると水平線が出力されます
